

日本史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 14 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
●	○ ⊗ ●

〔I〕 原始・古代の文化・政治に関する次の文章A・Bを読み、下の設問に答えよ。

解答は、マーク解答欄に記入せよ。

A 1949年に行われた群馬県 遺跡の発掘調査で、日本列島にも縄文時代以前の人類文化が存在することが証明された。現在は、この時代を旧石器時代と呼び、全国各地で数千ヶ所におよぶ遺跡が知られている。日本列島の旧石器時代の遺跡では、彼らを使用した石器群や礫などは発見されるが、骨角器などはみつからない。人骨も沖縄県以外ではほとんどみつからない。

縄文時代になると、漁労活動が盛んになり、たくさんの貝塚がのこされる。千葉県加曽利貝塚や姥山貝塚では、 集落の形にしたがって貝塚が形成され、同じ場所に墓地も設けられたために多数の埋葬人骨が発見される。貝殻のカルシウム分によって人骨が保存されるからである。

弥生時代になると、水田稲作が発達したために、縄文時代にくらべて漁労活動は低調となり、大規模な貝塚は形成されなくなる。しかし、貝殻片を多量に含む砂丘に立地する山口県土井ヶ浜遺跡などでは、保存状態のよい人骨が多数発見されている。福岡県や佐賀県などの北部九州でも から多数の人骨が出土する。

設 問

1 空欄aに入る遺跡名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 三内丸山 ② 野尻湖 ③ 岩宿 ④ 白滝

2 下線部(ア)にあてはまる沖縄県の旧石器時代人骨の出土地として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 明石 ② 港川 ③ 葛生 ④ 浜北

3 空欄 b に入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 高地性 ② 環濠 ③ 環状 ④ 散村

4 下線部(イ)の弥生時代における水田稲作に関する説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 弥生時代の水田跡が発見された最初は、静岡市登呂遺跡である。
② 稲作技術は、長江中・下流域から朝鮮半島を経て日本列島に伝わった。
③ 人工的に水路を設けて水田に給水する灌漑水田がつけられた。
④ 弥生時代の水田跡は沖縄から北海道まで見ついている。

5 空欄 c に入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 方形周溝墓 ② 木棺墓
③ 甕棺墓 ④ 前方後円墳

B 次の文章を読んで、下の設問に答えよ。

奈良時代の藤原氏は、皇親や他の有力氏族と競合しながら勢力の台頭と沈滞をくりかえし、その政治権力は必ずしも安定的なものではなかった。しかし、810年(弘仁元)に起きた平城太上天皇の変(藤原葉子の変)後の措置として、蔵人頭が置かれ、この職に藤原北家の冬嗣が就任すると、以後彼の子孫が天皇との姻戚関係に依存して政治権力を伸長させていくこととなる。

冬嗣の子である良房は、842年(承和9)の承和の変で、伴健岑・橘逸勢ら藤原氏に対抗する勢力を失脚させた。858年(天安2)に良房の孫である幼少の 天皇が即位すると、良房は天皇の後見として絶大な権力を持つようになり、866年(貞観8)に起きた応天門の変の後、臣下として初めて摂政に任じられた。

良房の甥にあたる基経は、887年(仁和3)に即位した宇多天皇の政治を補佐する関白の職に任じられた。その後、摂政・関白が置かれない時期も見られたが、村上天皇の死後に起きた の変以降は、摂政・関白は原則として常置の職とされ、基経の子である忠平の子孫がこの両職を独占し、朝廷政治の中枢の地位を保持していった。

設 問

6 下線部(ウ)にあてはまる人物として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ① 蘇我馬子 | ② 大友皇子 | ③ 惠美押勝 |
| ④ 橘諸兄 | ⑤ 伴善男 | |

7 下線部(エ)の説明として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 天皇の命令を太政官に伝達することを職務とした。
- ② 国造の上申を天皇にとりつぐことを職務とした。
- ③ 勘解由使に代わるものとして設置された。
- ④ 設置を命じたのは桓武天皇である。
- ⑤ 長岡京への還都の動きが設置の背景にあった。

8 空欄 d に入る名として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 一条
- ② 円融
- ③ 清和
- ④ 陽成
- ⑤ 光孝

9 下線部(オ)の時期における出来事として誤っているものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 菅原道真が大宰府へ左遷された。
- ② 尾張守藤原元命の非法が訴えられた。
- ③ 延喜の荘園整理令が発布された。
- ④ 遣唐使の派遣が中止となった。
- ⑤ 醍醐天皇が即位した。

10 空欄 e にあてはまる年号として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 永久
- ② 保元
- ③ 長徳
- ④ 平治
- ⑤ 安和

〔Ⅱ〕 中世の宗教・経済に関する次の文章A・Bを読み、下の設問に答えよ。解答は記述解答欄に記入せよ。

A 次に示す鎌倉期の僧侶の著作の一節を読んで、下の設問に答えよ。なお、史料は読みやすくするため一部改変している。

「善人なをもちて をとぐ、いはんや悪人をや。しかるを、世のひとつねにいはいはく、『悪人なを す、いかにいはんや善人をや』と。この条、一旦そのいはれあるににたれども、本願他力の意趣にそむけり。そのゆへは、自力作善の人は、ひとへに他力をたのむこゝろかけたるあひだ、弥陀の本願にあらず。……悪人成仏のためなれば、他力をたのみたてまつる悪人、もつとも の正因なり。よりて善人だにこそ すれ、まして悪人は」と仰さふらひき。

(注) 弥陀の本願……念仏を唱えれば、どのような人も幸福になれるという阿弥陀の約束。

正因……正しい条件。

設 問

- 1 空欄には、すべて同じ漢字二字の語が入る。その語を漢字で記せ。
- 2 この史料に示された仏教思想を表現した語を、史料中の漢字二字の語を含めた漢字四字の語で記せ。
- 3 下線部の主体である人物が著した書物の名を、漢字で記せ。
- 4 下線部の主体である人物を開祖とする教団の中心となった寺院の名を、漢字で記せ。

- 5 この史料に見える主張のような他宗派の教義を厳しく批判し、「南無妙法蓮華經」を唱えることで人々が救済されると説いた人物が著した書物の名を、漢字で記せ。

B 次に示す史料を読んで、下の設問に答えよ。

正長元年九月 日、一天下の 蜂起す。 と号し、酒屋・土倉・寺院などを破却せしめ、雑物等 ^{ほしいまま}恣にこれを取り、借錢等 ^{ことごと}悉くこれを破る。管領これを成敗す。凡そ亡国の基、^{およ}これに過ぐべからず。^{もとい}日本開白^{かいびやく}以来、 蜂起これ初めなり。

(『大乘院日記目録』。原漢文)

(注) 管領……ここでは畠山満家を指す。

開白……始まり。

設 問

- 6 空欄 a にあてはまる語を漢字で記せ。
- 7 空欄 b にあてはまる語を漢字で記せ。
- 8 この史料に見える事件が起きた年に、ある人物が室町幕府將軍職の後継者に指名された。その人物の姓名を記せ。
- 9 現在の奈良市柳生町にある地蔵尊の彫られた巨石には、「正長元年ヨリ^(前)サキ者、^(は)カンヘ四^(神)カンカウニ^(戸)ヨキメアルヘカラス」という文言が刻まれており、上の史料が述べる出来事と深い関係を持つと考えられている。この文言の中の「ヨキメアルヘカラス」の部分をも、十字以内で現代語に直せ。

〔Ⅲ〕 近世の政治・経済に関する次の文章A～Cを読み、下の設問に答えよ。解答はすべてマーク解答欄に記入せよ。

A 17世紀後半、将軍 の 時代が出現した。 は1683年(天和3)代がわりの を出し、それまでの「弓馬の道」にかわり、主君に対する忠と父祖に対する孝、それに礼儀による秩序を武士に求めた。この文治主義は儒教にうらづけられたもので、湯島には孔子を祀る聖堂が建てられ、 が大学頭に任じられた。また礼儀による秩序維持のうえからも、これまでの朝廷に対する政策を改めて、朝廷儀式も復興させた。仏教(ア)に帰依した は、動物の殺生をも禁止した。

設 問

1 空欄 a・b にあてはまる人名・年号の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① a. 徳川家綱 b. 寛文 | ② a. 徳川綱吉 b. 享保 |
| ③ a. 徳川綱吉 b. 元禄 | ④ a. 徳川吉宗 b. 元禄 |
| ⑤ a. 徳川吉宗 b. 享保 | |

2 空欄 c にあてはまる語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|------------|----------|
| ① 諸士法度 | ② 武家諸法度 |
| ③ 禁中並公家諸法度 | ④ 公事方御定書 |

3 空欄 d にあてはまる人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① 林述斎(衡) | ② 林鶯峰(春勝) |
| ③ 林羅山(信勝) | ④ 林鳳岡(信篤) |

4 下線部(ア)の政策や朝廷儀式の復興の内容として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 改元は中国の年号から縁起のよい年号を選ぶことが定められた。
- ② 応仁の乱で中断していた大嘗祭が復興された。
- ③ 禁裏御料が増加された。
- ④ 京都、賀茂社の葵祭が復興された。

B 江戸時代の田畑の面積は、その時代初めの164万町歩から18世紀初めにはその2倍近くの297万町歩へと増加した。本百姓による農業が中核を占めるようになったが、農業技術の進歩もめざましかった。^(イ)考案された農具には深耕用の ，脱穀用の ，選別用の や ，灌漑用の踏車などがある。

設 問

5 下線部(イ)の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 検地帳に登録され、年貢を領主におさめた。
- ② 直系の家族労働を基礎にする農業経営を行っている。
- ③ 名田を耕作し、年貢・公事・夫役を領主におさめた。
- ④ 小物成・国役・伝馬役などを領主におさめた。

6 空欄 e～h にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | | | |
|----------|--------|--------|--------|
| ① e. 千石筵 | f. 千歯扱 | g. 唐 箕 | h. 備中鋤 |
| ② e. 千石筵 | f. 唐 箕 | g. 備中鋤 | h. 千歯扱 |
| ③ e. 備中鋤 | f. 千歯扱 | g. 唐 箕 | h. 千石筵 |
| ④ e. 備中鋤 | f. 唐 箕 | g. 千歯扱 | h. 千石筵 |

C 松平定信が辞任したのち、文化・年間から年間にかけて政治の実権をにぎったのは将軍であった。は将軍職をゆずった後も、として実権をにぎり続けた。の治世は、文化年間までは松平定信の改革政治の質素儉約が受け継がれたが、年間に入ると、将軍や大奥の生活は華美になった。また、商人の経済活動も活発になって、在郷商人や地主も富裕になる一方、土地を失う百姓も発生し、治安が乱れるようになった。そのため関東では1805年(文化2)にを設け治安維持の強化をはかった。

設 問

7 空欄 j・k にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① i. 文 政 j. 安 政 | ② i. 文 政 j. 天 保 |
| ③ i. 文 政 j. 嘉 永 | ④ i. 天 保 j. 嘉 永 |
| ⑤ i. 嘉 永 j. 安 政 | |

8 空欄 k にあてはまる人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|--------|--------|
| ① 徳川家治 | ② 徳川家慶 |
| ③ 徳川家斉 | ④ 徳川家定 |

9 空欄 l にあてはまる語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|-------|-------|
| ① 副将軍 | ② 太 閤 |
| ③ 米将軍 | ④ 大御所 |

10 空欄mにあてはまる語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

① 関東郡代

② 関東総奉行

③ 関東取締出役

④ 関東管領

〔IV〕 次の史料を読み、下の設問に答えよ。解答はマーク解答欄に記入せよ。なお、史料は書き改めたところもある。

禰ききに明治八年に を設け十一年に を開かしむ。此れ皆漸次こ基もとを創はじめ序ついでに循したがて歩かを進すすむの道よに由よるに非なざるは莫なんじし。爾またちん有あ衆も亦な朕まが心こを諒あやとせん。

顧かえりみるに立国たてくにの体こと、国くに各おの宜よろきを殊ことにす、非常ひじょうの事業じぎょう実じつに輕挙けいこに便べんならず。
(中略)將まさに明治 を期まをし、議ぎ員いんを召よし国くに会かいを開ひらき、以もつて朕まが初志しよを成なさんとす。今いま在あ廷てい臣僚しんりょうに命めいじ、仮かすに時日じじつを以もつてし、経画けいかくの責せきに当あたらしむ。其その組織そくし
権限(イ)に至いたらば、朕ま親みづから衷あつを裁さし時ときに及およびて公布こぷする所ところあらんとす。(中略)若もし仍な
ほ故ことさらに躁急そうきゅうを争まをひ、事こと変へんを煽せんじ、国くに安あんを害がいする者ものあらば処ところするに国典こくてんを以もつて
すべし。特ことに茲ここに言こと明まし、爾またちん有あ衆もに諭あやす。

〔法令全書〕

設問

1 空欄 a にあてはまる語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 枢密院 ② 元老院 ③ 左院 ④ 集議院

2 空欄 b にあてはまる語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 制度取調局 ② 地方官会議 ③ 公議所 ④ 府県会

3 空欄 c の年号を西暦に換算したものとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 1884年 ② 1887年 ③ 1890年 ④ 1893年

4 下線部(ケ)に関連して、帝国議会開設時の国会議員に関する説明として正しいものの組み合わせを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 貴族院議員は皇族と華族のほか、勅選議員、多額納税者議員によって構成された。

Y 衆議院の被選挙人は、直接国税 15 円以上を納入する満^X20歳以上の男性に限られた。

① X—正 Y—正

② X—正 Y—誤

③ X—誤 Y—正

④ X—誤 Y—誤

5 下線部(イ)に関連して、議会開設にむけた政府側の対応に関する説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

① 内閣制度創設に際して、宮内大臣は内閣から分離して置かれた。

② 山県有朋が、憲法調査のためヨーロッパに派遣された。

③ 最初の総選挙に際して、政府は激しい選挙干渉を加えて民党を抑制した。

④ 政府は議会開設に先だち、政費節減・民力休養の方針を示した。

6 下線部(ウ)に関連して、帝国議会の組織・権限に関する説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

① 貴族院と衆議院は対等の権限を持つとされた。

② 予算案の審議は、貴族院が衆議院よりも先に行った。

③ 法案と予算は、帝国議会の協賛を得て成立するとされた。

④ 予算案が確定しない場合、政府は前年度予算を施行できた。

7 下線部(エ)に関連して、この勅諭が発せられたのち、帝国議会開設までの間に公布された法令として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 集会条例 ② 讒謗律 ③ 治安警察法 ④ 保安条例

8 この勅諭が発せられる直前に参議を罷免された人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 江藤新平 ② 大隈重信 ③ 前原一誠 ④ 黒田清隆

9 この勅諭が発せられた時点の経済・財政に関する説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 不換紙幣の乱発により、深刻なデフレーションが生じていた。
② 官営工場や鉱山の払い下げが進み、政商が財閥に成長した。
③ 地租の減税と米価下落により、政府は深刻な財政難に陥っていた。
④ 生糸などの輸出が好調で、貿易は輸出超過が続いていた。

10 自由民権運動に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 立志社の代表が、国会開設を求める建白書を天皇に提出しようとした。
Ⅱ 民権結社の全国的な組織として、大阪で愛国社が設立された。
Ⅲ 後藤象二郎が、民権派の結束を求めて大同団結を唱えた。

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ ② Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ ③ Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
④ Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ ⑤ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ ⑥ Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

〔V〕 近現代の政治・経済について述べた次の文章を読み、空欄 a～j にあてはまる語句を答えよ。解答は記述解答欄に記入せよ(なお、b・h 以外は漢字で、人名はフルネームで記せ)。

第一次世界大戦から第二次世界大戦の敗戦をへて日本が独立を回復する時期は、日本がみずから常任理事国であった を中心とする国際秩序(あるいは東アジア・太平洋地域における 体制)を維持する立場から、それに挑戦して膨張主義的な国家戦略を展開する立場に転じ、そしてそれに失敗して戦後改革によって再生をとげた時期であった。

この時期の日本の膨張主義戦略と戦争を支えたのは、軍需産業の発達と経済や国民生活にたいする強力な国家統制であった。日本は、1940年(昭和15)9月に を結んで英米中心の世界秩序を一変させようとしたが、この年以降、日本の掲げた「 新秩序」の理念は、植民地・占領地の諸民族から支持されず、その後の戦争においても、最終的には連合国側に圧倒されて、惨憺たる敗戦をむかえることとなる。

そして、民主化と を基本方針とする GHQ による初期占領政策のもとで日本は再建され、1950年に勃発した朝鮮戦争をきっかけとして経済復興も成し遂げられた。だが、GHQの占領政策は大きく転換し、1950年に設置された警察予備隊は、1952年には へと改組され、のちに自衛隊となった。

独立と経済復興を達成した後を訪れるのが、高度経済成長の時代である。この時代の日本は、戦後改革期に形成された政治と社会の枠組みを維持しながら経済的な急成長をとげた。国内政治においては、自由民主党と が二大勢力として国会で対立しつつも、自由民主党が単独で政権を維持する 年体制とよばれる政治体制が続いた。1960年頃までは、日米安全保障条約を改定した 内閣のように、戦前回帰をめざす政治的な動きもあったが、それは国民から支持されず、以後は、経済成長と貿易の拡大、地域開発が自由民主党政権の政策の中心におかれた。 内閣がかかげた「国民所得倍増」政策はその典型であった。